

登録コード	A1Y13103	開講年度	2026				
授業科目	新入生ゼミナール				担当教員	片山 茂	
英文授業名	Seminar for Freshmen, Special Education Course for Local Innovation and Collaboration					齋藤 勝晴・城田 徹央・竹田 謙一・伊原 正喜	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	火曜・4時限		対象学生
講義室	共通教育53講義室		授業形態	演習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	2026アカリ, 2025アカリ						
	【2025年度以降カリキュラム対象】1. 【教養・基礎学力】 豊かな教養と農学分野における基礎学力が身についている。				⇔	・グループワークを行う基礎的な能力が身についている。 ・プレゼンテーションやレポートで適切に表現する能力が身についている。	
(2)授業で学べる「テーマ」	キャリア						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	地域協創特別コースに入学した皆さんに、大学生活の有意義な過ごし方、信州大学の各種システム・サービスの利用方法、レポートの作成方法についてレクチャーを行います。さらに特別コースの概要、キャリア形成、大学でのまなびに関するグループワーク、課題解決に関するグループワークを実施します。						
(5)授業計画	4/14 第1回 ガイダンス（片山・城田）：自己紹介・お国自慢、2年次以降・グループ担当について説明 4/21 第2回 国際農学教育研究センターガイダンス（片山・浜野・城田）＊56番講義室（全コース） 4/28 第3回 アカデミックスキルガイダンス対面＋情報セキュリティガイダンス ＊56番講義室（食料・地域） 5/12 第4回 図書館利用ガイダンス（中央図書館）対面＋こころの健康 ＊56番講義室（食料・地域） 5/19 第5回 特別コースの案内 フィールドワーク 5/26 第6回 特別コースの案内 個人プレゼンテーション（竹田）：「地域協創コースで何を学びたいか」 6/02 第7回 キャリア形成（伊原・城田）：マイナビ適性診断 6/09 第8回 伊那キャンパス学生との交流会 学びの場・生活の場（城田） 6/16 第9回 グループワークの基礎 グループディスカッション（竹田）：「地域協創をどんなコースにしたいか」 6/23 第10回 コミュニケーションスキル（下平）＊71番講義室 6/30 第11回 グループワーク「信州調べ」（片山）：グループ編成・テーマ共有 7/07 第12回 グループワーク「信州調べ」（片山）：グループ発表 7/14 第13回 グループワーク「信州調べ」（片山）：個人による改訂版作成・提出 7/21 第14回 特別コースの案内 グループ担当教員紹介（伊原） 7/28 第15回 総括、授業アンケート（片山）						
(6)自主学習の指針	学生の手引きと新入生ハンドブックを熟読してください。						
(7)成績評価の基準	秀：授業の達成目標水準から見て卓越している。（90点以上） 優：授業の達成目標水準よりかなり上にある。（80～89点） 良：授業の達成目標水準よりやや上にある。（70～79点） 可：授業の達成目標水準にある。（60～69点） 不可： 授業の達成目標水準にない。（59点以下）						
(8)事前事後学習の内容	事後学習により各自振り返りを行ってください。						
(9)テストやレポートの予定	レポート課題やプレゼンテーションを適宜実施する。						
(10)成績評価の方法	レポート課題やプレゼンテーションによります。						
(11)質問、相談への対応および連絡先	担任：片山茂（skata@shinshu-u.ac.jp）						
(12)履修上の注意	本授業は連続したプログラムのため、全回出席を前提として実施します。グループワークを含むため、欠席は他の受講者の学習にも影響が生じます。						
【教科書】	新入生ハンドブック						
【参考書】	特になし						